

市政に 対する 一般質問

〰〰〰8名の議員が質問〰〰〰

12月定例会の一般質問は、12月14日・15日の2日間にわたり行われました。質問の要旨は次のとおりです。

角張 一郎 消防団について 他

高橋 鈍齋 公立刈田総合病院について

四竈 英夫 米価下落と原油高騰により逼迫する農家経営の支援策について 他

佐藤 龍彦 交通弱者対策について 他

菊地 忠久 ウイズコロナの市政について 他

松野 久郎 自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)推進について 他

大森 貴之 マイナンバーカード普及促進について

佐藤 秀行 地域おこし協力隊について 他

消防団について 他

角張 一郎



〔質問〕年々、消防団員の確保が難しくなってきており、市全体、各分団においても、定員を満たしていない状況が続いている。

班の統合や再配置など、地域の実情に合わせた組織再編などの見直しが必要な時期に来ていると考えるが、見解を伺う。

〔答弁〕〔市長〕団員の減少により、団員1人当たりの負担は増えている。

今後、さらに減少が進めば、消防団としての機能が維持できなくなること懸念されることから、班の統合や再配置などの組織再編等の見直し、検討が必要な

時期に来ていると考える。

今後、地元自治会や消防団と話し合いを行い、組織再編の見直しについて検討したいと考えている。

〔質問〕消防庁では、消防団員の報酬などの見直しを検討するように求めているが、どのように対処する考えなのか伺う。

〔答弁〕〔市長〕本市消防団員の年額報酬額は、近隣自治体と比べて低い一方、出場手当、訓練手当については高い水準となっている。

しかし、ここ数年、消防団員の減少が続く一方で、災害が多発化、激甚化していることから、団員1人当たりの負担は増加している。現在の多様化する業

務の負担に報いることで、消防団員の減少に歯止めをかけることも、新しい団員を確保するために、来年度に向け、処遇改善の見直しをしていく。

◎集会所等建設事業補助金について

〔質問〕現行の集会所等建設事業補助金制度では、修繕などを行なった場合でも、補助の対象に該当しないこともある。

補助対象基準額を、実際の経費などに改正し、集会所および消防詰所の長寿命化を推進すべきと考えるが、見解を伺う。

〔答弁〕〔市長〕地区の集会所等は、自治会運営に必要不可欠な施設であり、長寿命化は必須であると考えている。

集会所等に係る補助金制度については、補修や修繕にも一定の補助ができるよう、見直しを進めていく。